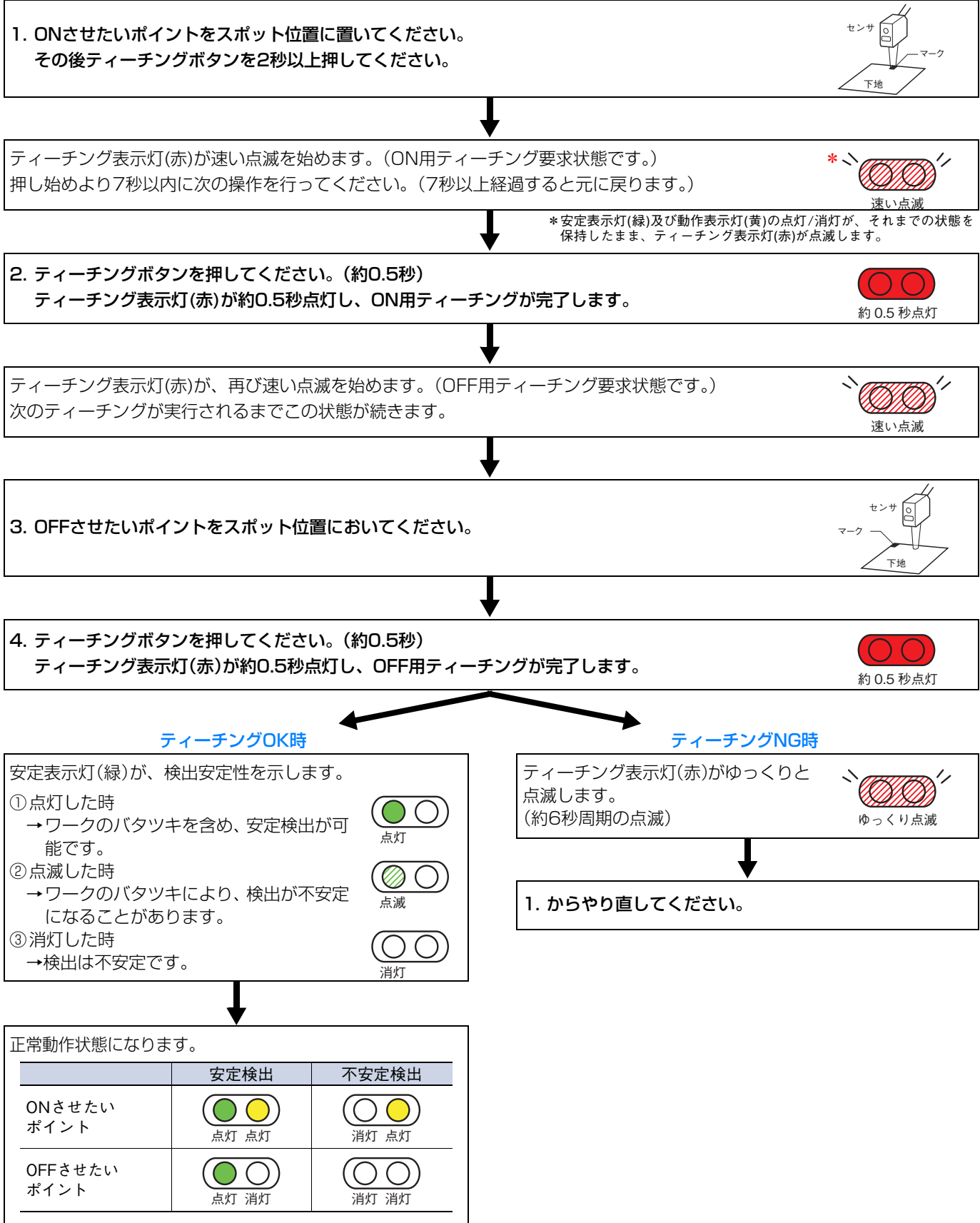


# 形E3ZM-V

## 操作手順

### 2点ティーチング(ボタン)

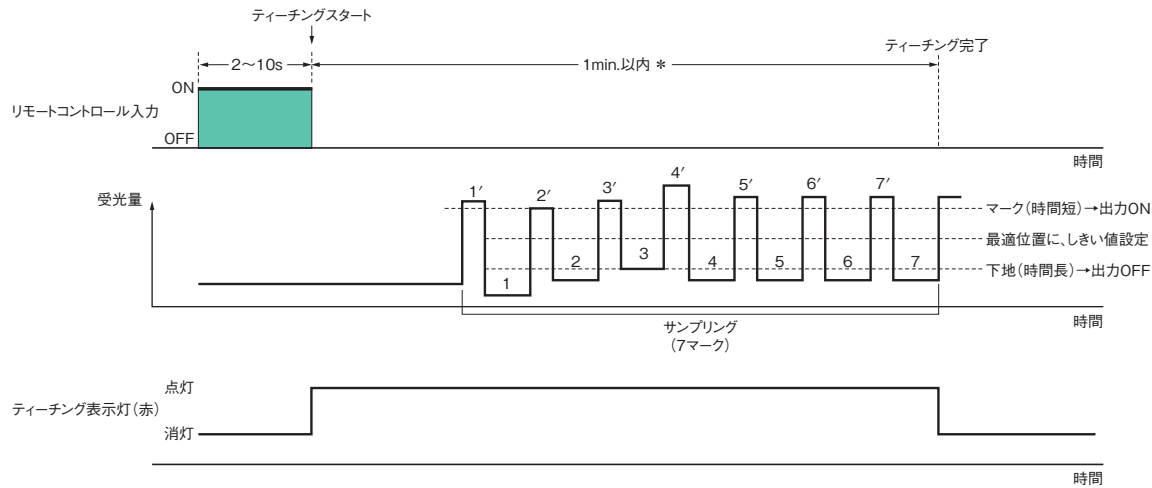


### オートマッチクティーチング(リモート)

1. パルス幅2s以上10s未満のパルスをリモートコントロール入力(桃)に入力します。
2. 検出時間幅が短い側(マーク)がスポットを通過すると自動的にティーチングが実行されます。
  - ・通過時間は1.5ms以上としてください。
  - ・7回以上マーク通過後にティーチング完了となります。
  - ・マークと下地の光量差が無い場合、ティーチングNGとなります。

### 3. 「検出時間幅が短い側(マーク)検出時出力ON」として検出を開始します。

注. ティーチング完了の判断は、マークと下地の出力ON/OFFで判断してください。  
 リモートコントロール入力後、1分経過してもマークと下地で出力ON/OFFしない場合は、ティーチングNGですので再度リモートコントロール入力を行ってください。



\* リモートコントロール入力後1min.以内に7マーク通過しない場合はキャンセルとなります。

### オートマッチクティーチング(リモート)使用時の注意

- ・動作モードは、検出時間幅の短い光量側でONにしか設定できません。  
 検出時間幅の短い光量側でOFFに設定するには2点ティーチング(マニュアル)を行ってください。
- ・バツキが大きい場合や表面に段差、突起がある場合、オートマッチクティーチング(リモート)にて誤判別してしまう可能性があります。  
 この場合は2点ティーチング(マニュアル)を使用してください。
- ・下地が単色でない場合、本ティーチング機能を使用しないでください。